

# 2026年度以降のカリキュラムマップ（現代経済学科）

経済学部現代経済学科		学部学科 DP番号	科目区分等 DP項目	ゼミナール科目				地域・グローバル 研究科目		基礎科目		総合科目		応用発展科目					広域基礎科目	自己設計科目	
				必修	選択	フィールド プログラム 科目	情報分析 プログラム 科目	地域コミュニ ティ経済科目	グローバル経 済科目	基礎 I	基礎 II	制度・歴史	社会理解	企業 マネジメント コース	ファイナンス コース	サステナビリ ティコース	公共政策 デザイン コース	Global Study Program 科目			
DP1【専門分野の知識・技能】	(各学科、各専攻の)専門分野に関する知識・技能を修得している。	DP1-1	現代経済学の専門分野に関する知識・技能を修得している。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	○			
		DP1-2	経済学の基礎的な概念及び理論を理解している。	○	○	○	○		○	◎	◎	○	○	◎	◎	○	○				
		DP1-3	経済学の基礎的な手法を修得し、サステナビリティの観点から、経済・社会現象を、実践型研究を通して把握することができる。	○	○	○	○	○	○							○	○				
		DP1-4	グローバル経済及び地域コミュニティの視点から、社会問題の在処を発見・考察し、自ら仮説を立て、それを検証することができる。	○	○	○	○	◎	◎										○		
DP2【教養の修得】(広い視野での思考・判断)	人文科学、社会科学、自然科学及びこれらにまたがる学際的な分野に関する基礎的な知識を修得し、広い視野で思考・判断を行うことができる。	DP2-1	人文科学、社会科学、自然科学及びこれらにまたがる学際的な分野に関する基礎的な知識を修得し、広い視野で思考・判断を行うことができる。	○							○	◎	◎				◎	◎	○		
		DP2-2	経済理論、経済制度だけでなく、人間、社会、歴史等も踏まえた総合的な考察を行うことにより、経済政策の在り方について幅広い議論を展開することができる。	○								○	◎	◎					◎	◎	○
DP3【課題の発見と解決】(情報の調査収集＋分析・解釈＋論理的思考)	課題の本質を発見するために必要な情報(文献、統計等を含む)を調査収集し、それを的確に解釈・分析し、課題の解決に向けて論理的に思考する能力を身に付けている。	DP3-1	課題の本質を発見するために必要な情報(文献、統計等を含む)を調査収集し、それを的確に解釈・分析し、課題の解決に向けて論理的に思考する能力を身に付けている。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○				
		DP3-2	新聞、書籍、雑誌、テレビ、インターネット等の多様なメディアにおいて、取得できる知見やデータの所信、種類等を熟知し、必要ときに必要な情報を入手することができる。	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
		DP3-3	経済・社会問題の理解に必要なデータを調査収集し、それを定量的に分析し、結果に関して経済理論に立脚して的確な解釈を行うことができるようになっている。	○	◎	◎	◎	○	○	○	◎		○	○	○	○					
DP4【表現力、発信力】	自分の意見や考えを、外に向けて的確かつ明確に発信できる豊かな表現力を身に付けている。	DP4-1	自分の意見や考えを、外に向けて的確かつ明確に発信できる豊かな表現力を身に付けている。	◎	◎	◎	◎	◎	◎			○	○								
		DP4-2	現代社会問題の背景等に関して、一般の人々にわかりやすく説明できる。	○	○	○	○	○	○				○	○							
		DP4-3	経済・社会現象や経済・社会問題に関する理論的、実践的な分析を、わかりやすく文章や図表、調査資料にまとめることができる。	○	◎	◎	◎	○	○												
DP5【多様な人々との協働】(コミュニケーション＋協調性＋チームワーク)	多様な人々と協働して課題解決に取り組んだ経験を通じて、多様な価値観を尊重し、協調性やコミュニケーション力を身に付け、チームの中で自分の役割を的確に果たすことができる。	◎	◎	◎	◎	◎	○													○	
DP6【自発性、積極性】	学びで獲得した知識・技能を、様々な活動(正課・正課外や学内・学外を問わず)において自発的・積極的に活用した経験を有している。	DP6-1	学びで獲得した知識・技能を、様々な活動(正課・正課外や学内・学外を問わず)において自発的・積極的に活用した経験を有している。	○	○	○	○	◎	○									○		○	